

スクラム

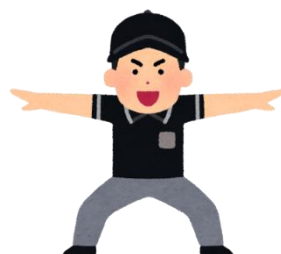
6月号

6月 綱領 「順法」

ルールはなぜあるのかを考えると、「秩序を守るため」、「みんなが平和に生活できるようにするため」などが考えられますが、今回は、別の角度からルールがある理由について考えてみましょう。

人は考えたり、決定したりするのに多くのエネルギーを使います。自分の行動を思い返してみてください。「起きる？まだ寝ている？」「朝ご飯は、着替えてから？着替える前？」「履いていく靴下は？」「LINE がきている。返信は？内容は？」……。数限りない判断と決定を繰り返しています。人間の脳の持つエネルギーは限られています。一日にたくさんの決定をしていると、重要な決定をしなければならない場面で、エネルギーの残りが少なく、判断ミスをすることがあります。大事な判断をするエネルギーを残す必要があります。日常生活の中で、些細なことはエネルギーを使わないように、自分なりのオリジナルルール（ルーティーン）を作っています。自分の身の回りにはいろいろな社会があります。家族・学校・クラス・部活・クラブなどそれぞれの中でもいろいろなルールがあります。たくさんの社会の中で生活する自分が、エネルギーを使わずにすむように、大事な決定をしなければならない時、「自分の成長につながる決定」「自分の将来につながる決定」「仲間との関係に関する決定」のために、蓄えておいたエネルギーを使いましょう。

ルールの役割とは、「自分の行動を単純化し、些細な判断をする場面を減らすことで、大事な決定で最良の決定をできるようにすること」だと思います。



校則がある理由

「子供が規則を尊ぶことを学び、またかくせねばならぬがゆえに自制し、わがままを捨てる習慣を身につけるのは、学校規則の尊重を通じてである。それは義務が持つ厳しさについての最初の体験であって、真摯な生活はまずここから始まる」

デュルケーム（フランスの社会学者）（訳・1964）

わかりやすくまとめると校則は、自分自身をコントロールできるようにするためにあるということです。校則を守ることは、社会に出てから様々な集団の中でルールを守れる大人になる訓練です。「社会で通用する大人」として身に付けておいた方がいいよ！というマナーなり礼儀なりを身に付ける「手段」として校則があります。このことが中学校に校則がある理由であり、みなさんの将来のためにあります。だからといって、何十年も前に作られた校則が、今の時代に全て合っているわけではありません。今の校則は、これまでの三国中学校の歴史の中で作られたものです。その時の学校の様子から学校側が作ったものや、生徒会が考えて作ったものがあります。（シャープペンでのテスト受験や、冬季防寒着のベンチコート着用など）

「校則がある理由」が変わることはありませんが、「校則」は状況に応じて変わっても

良いと思います。

自分のわがままや自由のために校則を変えていくのではなく、自分の成長、仲間の成長、三国中学校の成長のために現状にあった校則について考えていきましょう。いろいろな角度から校則について考え、みんなで真剣に考えていけるといいですね。

昨年度から、生徒会が作った意見箱が各学年に設置されています。意見を入れるときは、自分たちの要望だけでなく、その理由や、改正することでのメリット、デメリットなども書かれていると、生徒会執行部も考えやすいと思います。

我が家のスマートルール

先日配布した我が家のスマートルールについて、各ご家庭で考えていただきありがとうございました。三国中学校の生徒のみなさんがネットトラブルに巻き込まれないように、真剣にルールについて考えていきましょう。各家庭で考えたオリジナルルールを紹介します。

- ☆ テスト期間中は絶対にスマホを使わない。
- ☆ 夜10時以降はスマホを渡す
- ☆ 21時に決まった場所（父の部屋）へ戻す。
21時を越える場合は、父に話をする。
- ☆ 履歴を親はいつでも確認できる。
- ☆ 暗証番号を家族が共有する。
- ☆ 会話中にスマホを見ない。触らない。
- ☆ スマホにロックをかけない。



坂井地区中体連夏季総合競技大会

6月18日～20日に坂井地区夏季総合競技大会が行われました。これまでの部活動で培ってきた力を大会で発揮し、精いっぱい姿勢で試合に臨んでいました。見事入賞した競技（団体の部）は以下の通りです。また、個人でも多くの選手が入賞しました。おめでとうございます。県大会でも自分と仲間を信じて全力で戦ってください。

【優 勝】	野球部	ソフトボール部
	女子ソフトテニス部	女子バレーボール部
【準優勝】	男子ソフトテニス部	男子バレーボール部
	女子卓球部	